

草笛光子 生誕九十年 記念映画

めでたい、何が九十歳。

うしろいぢ
うしろいぢ
うしろいぢ

6.21

あなたの悩みも
“一笑両断”

草笛光子

唐沢寿明 / 藤間爽子 片岡千之助 中島瑠菜

オダギリジョー 清水ミチコ LiLiCo 宮野真守 石田ひかり 三谷幸喜

木村多江 真矢ミキ

企画・プロデュース：岡田有正 企画：古賀誠一 石塚康生 プロデューサー：近藤あゆみ 山田大作

原作：佐藤愛子「九十歳、何がめでたい」九十八歳、親いやま子日暮草子（小学館）

監督：前田哲 脚本：大島里美 音楽：富貴晴美

主題歌：「チーズ」木村カエラ (BLA / Victor Entertainment)

公式LINEは
こちら



国民的エッセイ
誕生までの

笑いと共感の痛快エンターテインメント!

寿

シリーズ累計175万部
佐藤愛子の大人気エッセイが映画化!

生きづらい世の中を“一笑両断”!
人生100年時代に贈る、前向きになれる痛快エンターテインメント!



INTRODUCTION

歯に衣着せぬ物言いで人気の直木賞作家・佐藤愛子。昨年100歳を迎えた彼女のベストセラー・エッセイ集『九十歳、何がめでたい』『九十八歳、戦いやまず日は暮れず』を原作に、90歳を迎えた草笛光子が、エネルギーあふれるチャームに等身大の佐藤愛子を熱演し、映画化! 彼女を支える頑固な中年編集者・吉川真也役に唐沢寿明、愛子の娘・響子役に真矢ミキ、さらに豪華キャストとゲストが多数登場! 映画『老後の資金がありません!』で老若男女の共感を呼んだ前田哲監督がメガホンをとり、2024年No.1の笑いと共感の痛快エンターテインメントをお届けします!



STORY

断筆宣言をした90歳の作家・佐藤愛子(草笛光子)は、新聞やテレビをぼうっと眺める鬱々とした日々を過ごしていた。同じ家の2階に暮らす娘・響子(真矢ミキ)や孫・桃子(藤間爽子)には、愛子の孤独な気持ちは伝わらない。同じ頃、大手出版社に勤める中年編集者・吉川真也(唐沢寿明)は、昭和気質なコミュニケーションがバツハラ、セクハラだと問題となり、謹慎処分、妻や娘にも愛想を尽かされ、仕事にプライベートに関々とする日々。そんなある日、吉川の所属する編集部では愛子の連載エッセイ企画が持ち上がり、吉川が愛子を口説き落として、晴れて担当編集に! このふたりの出会いが、新たな人生を切り開く—?!

6.21 FRI. 全国公開



すばる映画祭 ~Film Collection~

2024年/99分

令和6年12月18日(水)

[各回入替制]
全席自由

すばるホール 2Fホール
SUBARU HALL (1階席のみ)

①10:30 ②14:00 (開場は各30分前)

全回日本語
字幕付 上映

※ 駐車場に限りがあります 電車・バスをご利用ください

入場料

一般 1200円 (当日1300円)
割引 1000円 (当日1000円)

チケット販売所

すばるホール(ホームページからも購入可)
ラプリーホール/LICはびきの
ローソンチケット [Lコード: 54760]
10月14日(月) 発売開始(友の会も同日)

<すばる友の会会員前売> 一般 1000円 割引 900円

■主催:(公財) 富田林市文化振興事業団 / 大阪映画センター

◆問い合わせ/☎0721-26-2060(すばるホール富田林市桜ヶ丘町2-8)